

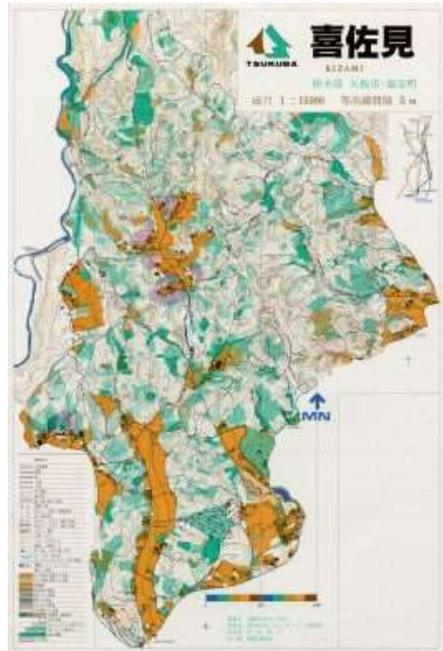
Aim Higher and Work Hard!

2024・12・23
石川県立小松明峰高等学校
第3学年発行 No. 10

いよいよ令和6年も終わろうとしています。これからほとんどの人が進路実現に向けて準備をすすめていきます。人生の岐路が今まさに迫っています。35H副担任の中田先生、36H副担任の北井先生からメッセージが届いています。

3年生の皆さん、調子はいかがですか。皆さんがこれを読む頃はまさに共通テスト等直前ではないかと思えます。これまでの努力を自信にして、栄冠目指して全力を尽くして下さい。健闘を祈っています。

さて、これから大学生活を送る皆さんに心がけて欲しいこと、「全力で打ち込めることを見つけてください」ということです。私は大学で「オリエンテーリング」という競技に巡り合い、充実した学生生活を送ることができました。「オリエンテーリング」とは、地図とコンパスを持って、林の中の決められたポイントをいかに速くまわるかを競うスポーツです。入部当初はそれほど熱心に活動していなかったのですが、1年の夏合宿（富士山麓）では、自分の位置が分からず林の中を5～6時間迷い、脱水状態で行き倒れしそうになりました。これをきっかけに、もっと実力をつけたいと思うようになり、日々の練習（走力、読図力など）や合宿（飯能市など）にも積極的に参加するようになりました。おかげで1年の3月に行われたインカレ（新人の部）で個人3位に入ることができ、それまでの練習が結果に結びつきました。それからは、オリエンテーリング中心の生活となり、授業が終わると部室にまっしぐら、仲間と一緒に練習したり、語り合ったりする毎日を送ることができました（学業面はあまり充実してなかったかも…）。活動を通じて、たくさんの友人と出会い、大会に参加するために日本各地（北海道から



山口県まで）を訪れることができました。お金のない学生なので、交通費を安くするために格安切符を使い鈍行電車で移動したり、宿泊は「テントで野宿」したりと今では考えられない貴重な経験(?)もすることができました。さらに、3年では、部主催の大会での0-マップ（オリエンテーリング用の地図、図）作成を担当し、外部との交渉をしながら、部員全体がチームとして大会を作り上げる経験もできました。このように「オリエンテーリング漬け」の毎日を送っていた学生時代でしたが、振り返ると後悔はありません。ぜひ、皆さんも何でもいいので人生の1ページに刻める熱中できる取り組みをしてみませんか。(35H 副担任 中田博之)

日	曜	令和6年度1月予定	
1	水	㊟元日 学校閉庁日 (12/29~1/3)	
2	木		
3	金		
4	土		
5	日	共通テストシミュレーション (1年教室)	
6	月		
7	火	始業式 冬季バス運行開始	総合
8	水		
9	木		
10	金		LH
11	土		
12	日		
13	月	㊟成人の日	
14	火		総合
15	水	共通テスト激励会 (放課後)	
16	木		
17	金	3年4限LH (午後放課)	LH
18	土	大学入学共通テスト	
19	日		
20	月	年金セミナー (3年進路決定者) 大学入学共通テスト自己採点	
21	火	3年生特別時間割開始 (~2/10まで)	
22	水		
23	木		
24	金		LH
25	土	国公立大出願検討会	
26	日		
27	月		
28	火		
29	水		
30	木		
31	金		LH

随分昔の話になるが、以前、教えていた生徒に、当時でも全国で活躍していた生徒がいた。ここでは仮に彼のことを Y としておく。Y は時には厳しい一面を見せることもあったが、後輩たちから信頼され、よく相談を受けていた。その Y がある大会が始まる直前に後輩と次のような会話をしていたのを覚えている。

後輩 「先輩、やばいです。緊張で焦ってしまって力が出さきれそうもないです。どうしたらいいですか。」

Y 「そうなん？余裕あるなあ。」

後輩 「先輩、何言ってるんですか。余裕がないから焦ってるんですよ。」

Y 「違う違う、自分が言っているのはそんな余裕のないときに、力が出せなかったらどうしようとか余計なことを考えているのが余裕あるなって言ってるんだよ。俺なんか今出来ることをするのに精一杯でそんな余裕はないよ。余裕のないときにそんな余計なことを考えているから尚更余裕がなくなるんじゃない？」



細かいところは異なるかもしれないが、概ねこのような会話だったように思う。

皆も入試に限らずこれから先、いろいろな場面で挑戦したり、自分が試される場面に出会うと思う。そのとき緊張してしまうこともあるだろう、焦ってしまうこともあるだろう、万全の準備ができないこともあるかもしれない。体調も絶好調であるとも限らない。しかし、そんなときこそ、迷いや焦りは一旦置いておいて、目の前にある取り組むべきことが何かを考え、そのときに出来るベストを尽くすのが大事であると思う。人生でベストのパフォーマンスが出せれば、確かにそれは素晴らしいことではあるが、人生でベストのパフォーマンスを出そうとして力んだり、焦ったりするのはもったいない。万全ではなくともその時出来ることを。これから先、皆が挑戦の場でより良い結果が出せるように祈っている。

余談ではあるが Y は今もプロの世界で頑張っている。とりとめのない話になったが、何かの参考になれば幸いである。

(36H 副担任 北井 修平)

冬休み中の予定

12月24日(火)、25日(水) 共通テストシミュレーション

1月5日(日)、6日(月) 共通テストシミュレーション

***1年生の教室を使って実施します。クラスがバラバラになるので座席表を掲示**

するので、確認しておいてください。昼食の準備をしてください。

1月7日(火) 3学期始業式



Keep smiling, keep shining!

笑顔をやさず、輝き続ける生徒の活動を毎日更新中

小松明峰高校

